

関戸橋架替事業 旧橋撤去・新設工事のあらまし

撤去・新設工事の概要

今年11月から以後約7年かけて行う工事は、下流橋（旧橋（昭和12年築造））の撤去工事と新設工事を合わせて行う工事となります。

橋脚は、現在水が流れている滞筋の中にも位置しているため、橋脚の撤去・新設工事は、非出水期※1ごとに、数回の瀬替え※2を繰り返しながら施工していく必要があります。大きな瀬替えが伴い、期間のかかる工事となるため、撤去した箇所から順次新しい橋脚を設置していく効率的な工程としています。

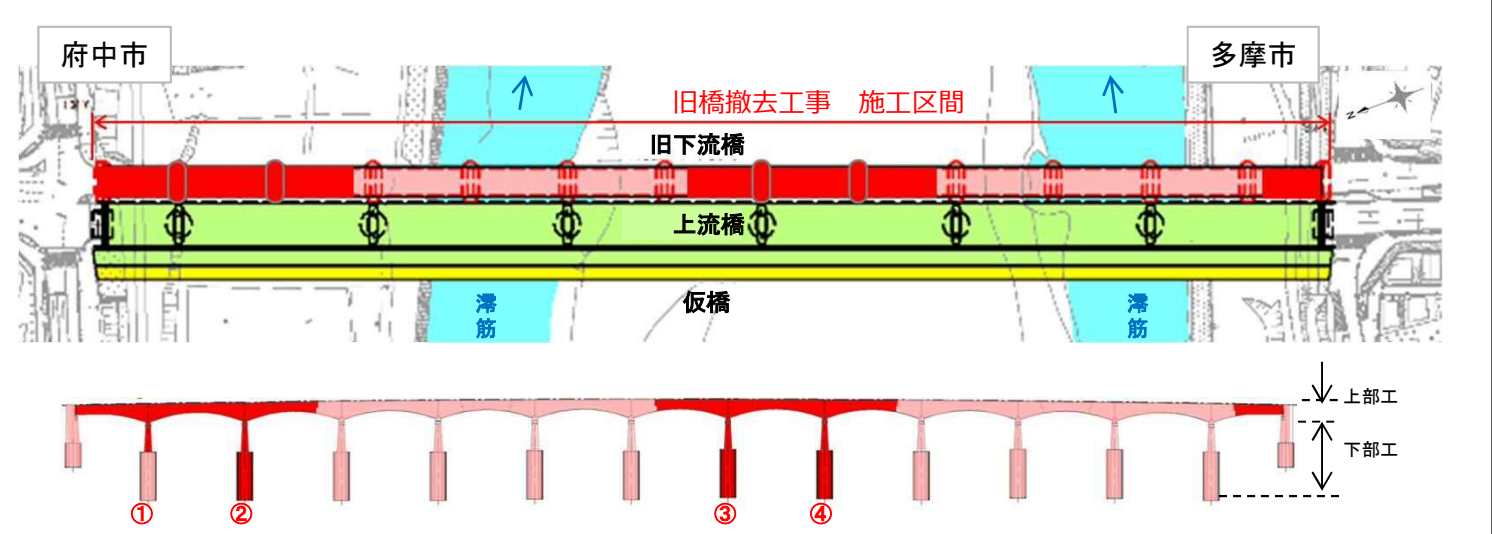
撤去工事の初年度にあたる、今回の4年目工事では、瀬替えを行わず撤去できる箇所（橋桁7径間、橋脚4基）を施工する予定です。

※1 非出水期：夏場に比べ雨量が少なく河川内の水位が低くなる11～5月の期間のこと。別名「渇水期」。河川内工事は特定の工種を除いて、原則非出水期に工事を行います。

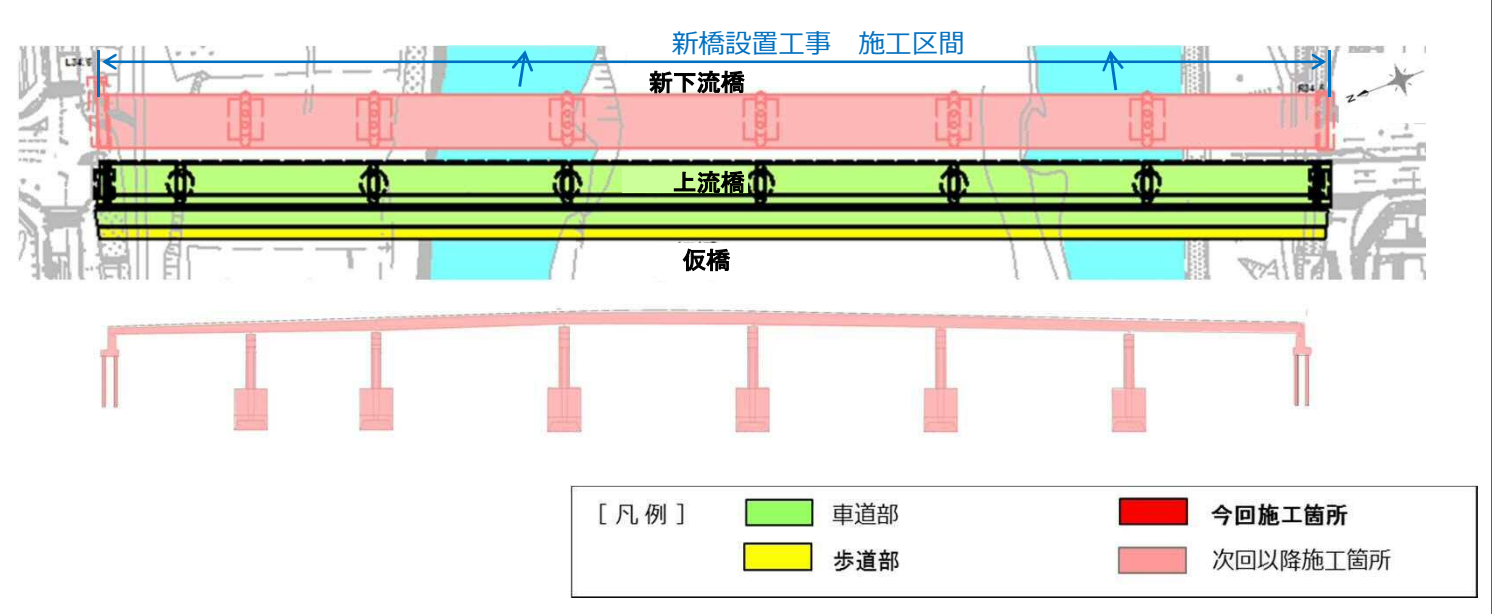
※2 瀬替え：新しい河道を掘削して滞筋の流れを変える工事のこと。工事完了後は元の位置に戻します。

■ 旧下流橋 ※今年11月から撤去開始予定

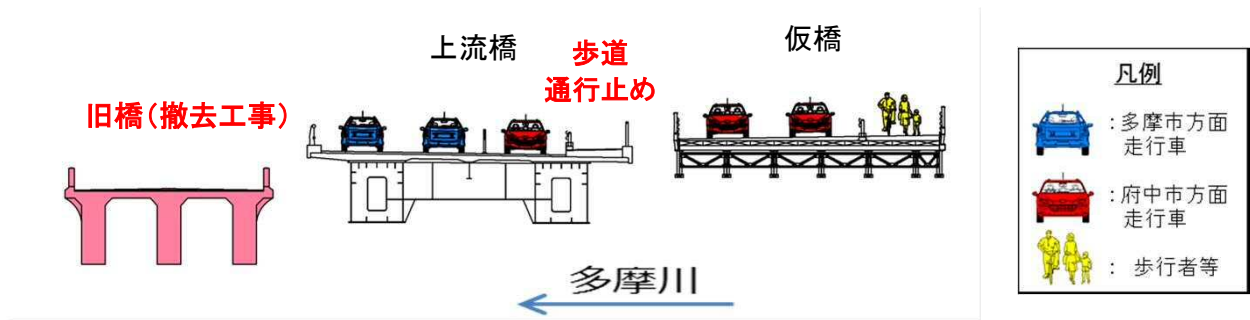
※来年秋頃から撤去工事と新設工事を並行して施工



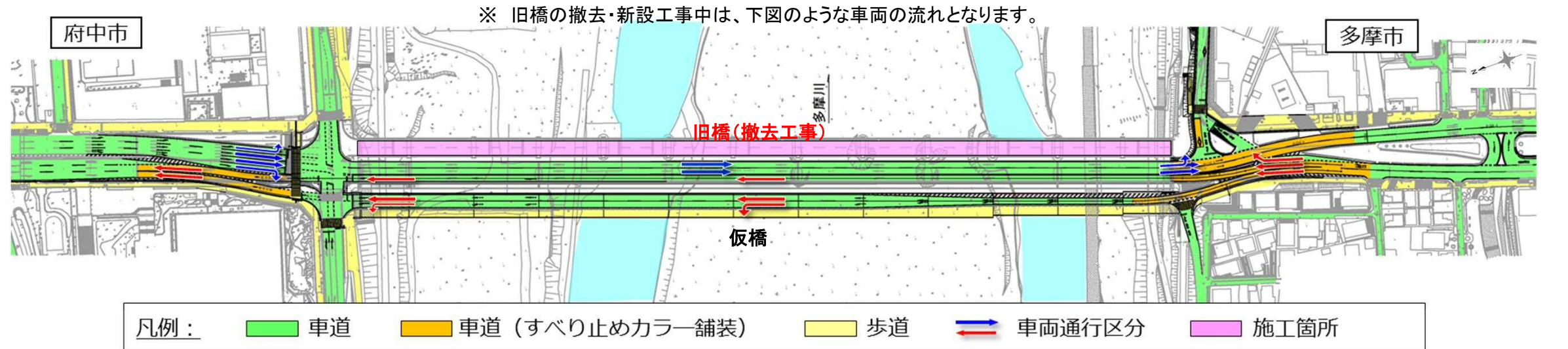
■ 新下流橋 ※来年秋頃から着手予定



断面図



平面図



※ 旧橋の撤去・新設工事中は、下図のような車両の流れとなります。

関戸橋架替事業の目的

- 老朽化橋梁の更新により耐震・耐荷力の向上
- 災害時応援活動の円滑化及び防災性の向上
- 渋滞解消により円滑な道路交通の確保
- 安全で安心な歩行者空間等の整備

工事の期間



旧橋撤去工事の概要

- 工事件名 旧橋撤去工事（北南－関戸橋の1）
工事場所 府中市住吉町二丁目地内から多摩市関戸二丁目地内
主要地方道府中町田線（第18号）
工事期間 平成30年11月上旬から平成31年6月下旬
主な工種 上部工撤去（7径間）、下部工撤去（4基）
橋脚基礎（3基）、橋面撤去工、工事用道路工ほか

お問い合わせは

- 東京都北多摩南部建設事務所 工事第一課
〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1
○ 旧橋撤去工事に関すること 工事担当 電話 042-330-1862
○ 事業に関すること 設計担当 電話 042-330-1838
東京都南多摩東部建設事務所 工事課
〒194-0021 東京都町田市中町1-31-12
○ 仮橋に関すること 道路工事担当 電話 042-720-8674

平成30年10月

関戸橋 工事説明会

[旧橋撤去工事]



日時 平成30年10月17日（水）
午後7時から8時30分

場所 関戸公民館

- 東京都北多摩南部建設事務所
- 東京都南多摩東部建設事務所